

2025年度 同志社女子大学 学芸学部国際教養学科

「国際教養プロジェクトA」募集要項

1. テーマ

カンボジア現地研修を通して体感する「現代社会が抱える課題と持続可能な社会の実現(SDGs)」
—現地で活躍する日本人リーダーの活動を学び、私たちがこれから社会に貢献できることを探る—
(Explore Global Challenges and Sustainability through Immersive Fieldwork in Cambodia:
Learn from Japanese Leaders on the Ground and Discover How You Can Make a Difference)

春学期の科目受講(事前学習およびプロジェクトに向けた準備)を通して、教育・平和・環境・食と栄養・経済成長・パートナーシップなど、いくつかのテーマについて世界規模で現社会が抱える課題とSDGs(持続可能な開発目標)の関わりについて十分な知識と問題意識をインプットしたあと、8月に約10日間のカンボジアで研修を実施する一貫したプログラムを実施します。

2. 研修場所 カンボジア(プノンペンおよびシェムリアップ)

3. 研修期間 2025年8月18日(月)~8月27日(水) [10日間]

4. 引率教員 佐伯 林規江 教授

5. 研修内容

「国際教養プロジェクトA」は春学期集中講義科目(科目区分は学科により異なる。他学科生履修可。)として開講します

このプロジェクトは、春学期の事前授業(12回)とカンボジアでの現地研修(10日間)および事後指導(2回分)で構成されます。春学期の事前授業のみ、現地研修のみの参加は認めません。参加者には春学期の授業、現地での研修、事後指導による総合的な評価により4単位が認定されます。

履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB 履修登録期間に「国際教養プロジェクトA」を登録する必要はありません。また、本科目の単位は、登録単位数の上限には含まれません。

<春学期授業>

初回の授業は5月9日(金)5講時です。基本的には毎週金曜日5講時に授業を行い、事前授業は12回です。授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含まれます。授業内容はシラバスを参照してください。

5月 9日(金)5講時(初回授業)

5月16日(金) 23日(金) 30日(金)

6月 6日(金) 13日(金) 20日(金) 27日(金)

7月 4日(金) 11日(金) 18日(金) 25日(金)

<現地研修>

8 月(夏休み期間中)に約 10 日間カンボジア(プノンペンとシェムリアップの二都市)に渡航し、カンボジアの世界遺産(アンコールワット)を訪れ、また、事前授業で学んだ起業家たちの活動と一緒に参加し、現地の小中高等学校との協働活動も行います。詳しくは、4ページのスケジュールを参照してください。

6. 滞在先

宿泊先は現地ホテルです。2名または3名1室の利用となりますので、予めご了承ください。

ホテル(予定) プノンペン パシフィックホテル
シェムリアップ Royal Crown Hotel

7. 参加費用

個人負担額 約380,000 円 予定 ※

※上記金額は、参加者が5~6名の場合の、2025 年3月時点での概算です。参加人数が7名以上となった場合は参加費用が下がります。また、参加人数が4名となった場合は約41万円を予定しています。

※実際の参加費用は、履修者が確定してから再度提示いたします。

※申込金3万円は4月30日(水)17:00までに、残金は6月上旬までに必要です。

※パスポートの取得、または、取得済の方は、有効期限の確認(入国するタイミングでパスポートの有効期限が6ヶ月以上)が必要です。

※往復航空運賃(燃油サチャージ含む)、旅券申請料、旅券申請代行費用、現地交通費、宿泊費、食費(一部)、入館料、海外旅行傷害保険料、海外アシスタンスサービス会員費等は上記金額に含まれます。

※本学から全員に補助金(5万円程度)を支給します(なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です)。

※為替レートの変動、スケジュール変更および参加人数などによって費用が変更される場合があります。

帰国後精算を行い、残金が生じた場合は返金し、上記理由により不足が生じた場合は、後日不足分を追加徴収します。

8. 応募資格 全学部 全学科 1年次生以上

ただし、2024年度以前入学生は、応募時点の累積GPAが2.0以上であること。

9. 募集人数 20名程度 (最少催行人数4名)

10. 募集期間 2025年4月10日(木)9:00 ~ 4月21日(月)17:00まで

ただし、事務室開室時間内に限る

11. 応募書類

- ① 2025年度同志社女子大学「国際教養プロジェクトA」申込書
- ② 課題作文(フォームに入力すること)

12. 応募方法

- ① 以下のサイトから「申込書」「課題作文（要入力）」をダウンロードする。
- ② 申込書は手書き、課題作文はWordに入力すること。
同志社女子大学Webサイト>在学生の方へ>国際交流>海外研修プログラム
>学部学科が実施する海外研修
- ③ 申込書に顔写真（スナップ写真は不可）を添付すること。
- ④ 必要事項を記入した申込書と、印刷した課題作文を、以下の事務室窓口へ提出すること。

提出窓口

京田辺キャンパス 国際教養学科事務室窓口（知徳館1号棟2階C206）

今出川キャンパス 国際課窓口（楽真館1階R113）

13. 選考方法

申込書、課題作文により、参加の動機、意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。

14. 選考結果発表

- ① 4月24日（木）に申込者の学内メールアドレス宛にお送りします。
- ② 参加申込金の振り込みについて
 - ・4月30日（水）17:00までに、参加申込金3万円を教務課前パピルスメイトから払い込んでください
（平日8:50～17:00まで利用可能。利用には学生証が必要です）。
 - ・この期日までに振り込みがなかった場合は、履修を辞退されたと判断します。
 - ・一旦振り込まれた参加申込金3万円は返金いたしません。
 - ・参加申込金3万円を除く残金については、後日振込先をお伝えします。

【問い合わせ先】

学芸学部・文学研究科事務室（国際教養学科）

京田辺キャンパス 知徳館1号棟2階C206

電 話： 0774-65-8602

Email: dis-t@dwc.doshisha.ac.jp

授業内容については科目担当者にお問い合わせください。佐伯教授(nsaeki@dwc.doshisha.ac.jp)

15. 2025年度「国際教養プロジェクトA」スケジュール(予定)

	日程	訪問先	内容
1	8月18日(月)	関西国際空港出発 10:00 プノンペン到着 16:55	移動 ベトナム航空 VN032I ホーチミン経由 ベトナム航空 VN0920
2	8月19日(火) プノンペン	社会企業 Nompopok トゥールスレン刑務所博物館	●カンダール州の小学校を訪問し、子どもたちの食育(栄養指導)活動を行う SendOne 活動に参加。栄養問題を含め健康問題、貧困問題について考える。 ●王宮広場見学 ●ポルポト時代の内戦の歴史について知り、平和問題について考える。
3	8月20日(水) プノンペン	キリングフィールド イオンモール Demeter 事務所	●ポルポト時代の内戦の歴史について知り、平和問題について考える。 ●日本のイオングループの海外支店・ASEAN 最大規模のイオンモールを視察し、経済発展について考える。 ●小中学校でハーブを育て運営費や美化緑化を推進する Demeter Herb Tea の活動についての講話を聴き、教育・雇用・環境などについて考える。 ●ハーブティーのブレンド体験
4	8月21日(木) プノンペン⇒ シェムリアップ	専用車にてプノンペンからシェムリアップへ移動(約6時間) 到着後、自由行動	●陸路で移動、サンボーヴィレッジで昼食 ●シェムリアップ市内 Old Marketなどを自由散策
5	8月22日(金) シェムリアップ	バイヨン中学校・高等学校 プノム・クラオム村 トンレサップ湖	●英語活動で生徒と交流し、日本について英語で伝え意見交換する。 ●アンコール人材育成支援機構のチア・ノルさんの講話を聴き、カンボジアの歴史と教育の現状を知る。 ●ウオーターヒヤシンスを使ったクラフトの工房 Pavanasara を視察、商品製作を体験し、環境問題、女性の自立、エンパワメントについて考える。 ●船でトンレサップ湖の水上村を視察、夕日鑑賞
6	8月23日(土) シェムリアップ	トロペアントム村	●小学校、フリースクール、日本語学校、竹建築、ラタンクラフトの工房などを立ち上げ、教育と雇用の循環を見据えた村作りに勤しむ Earth Tree Village の活動を視察し、小学校や日本語学校の活動に参加し、ラタンクラフトのデザイン提案や企画、クッキング体験などを通して、産業基盤立ち上げの経緯を知る。

7	8月24日(日) シェムリアップ	アンコール遺跡群アンコールワット、アンコールトム、タプローム	●世界遺産アンコール遺跡群見を訪問し、カンボジアクメール王朝の歴史を知る。
8	8月25日(月) シェムリアップ	IKTT 伝統織物研究所 アマゾン・アンコール	●伝統織物の復興活動を視察し、教育と雇用と自然保護の循環を見据えたコミュニティ作りについて考える。 ●伝統的な染色体験を通して伝統文化を知る。 ●カンボジアの伝統舞踊アップサラダンスを鑑賞し伝統文化に触れる。
9	8月26日(火) シェムリアップ	事後学習発表会 午後アンコール国際空港へ移動 シェムリアップ出発 18:05	●カンボジアでの経験と学びを振り返り、これまでに考えた問題意識を言語化し共有することで、帰国後の研究課題や研究活動、キャリアプランに繋げる。 ●出発まで自由行動、シェムリアップ散策。
10	8月27日(水)	関西国際空港到着 6:40	ベトナム航空 VN0836 ハノイ経由 ベトナム航空 VN0334 帰国